

河内総合運動公園陸上競技場及び多目的運動広場芝管理業務仕様書

1 目的

この業務は、河内総合運動公園陸上競技場及び多目的運動広場の芝の管理業務，メンテナンス業務を目的とする。

2 委託業務名

河内総合運動公園陸上競技場及び多目的運動広場芝管理業務

3 委託場所

宇都宮市白沢町 1791 番地 3 河内総合運動公園

4 委託面積

(1) 陸上競技場

- ・ インフィールド（ティフトン芝） 9,526 m²
- ・ 外周（高麗芝） 5,185 m²

(2) 多目的運動広場

- ・ インフィールド（野芝） 16,256 m²
- ・ 外周（緑地帯） 3,603 m²

5 業務内容

(1) 陸上競技場

ア インフィールド

- ・ 刈込み(年間 62 回)
リールモアで刈り込むこと。刈高は 15 ミリから 30 ミリの範囲とし、天候、季節に応じ、適切な刈高とすること。刈屑は集草し、処分すること。
- ・ 散水（適宜実施）
芝の状態を常時把握し、適切な回数実施すること。散水器具、水は支給とする。
- ・ 施肥（化成肥料 7 回、液肥 3 回）
芝の状態を常時把握し、肥料の種類及び量に注意し、適切に実施すること。
- ・ 人力除草（適宜）
芝の状態を常時把握し、適切に実施すること。
- ・ ディポット補修（適宜）
芝の状態を常時把握し、適切に実施すること。
- ・ 殺菌剤・殺虫剤散布（殺菌剤 4 回・殺虫剤 3 回）
芝の状態に応じ、適切な薬剤を選定し、散布すること。
- ・ 目土（4 回）
川砂 3 ミリとする。目土の厚みが不均一にならないよう注意すること。

- ・ エアレーション (2 回)
土壌の通気性、通水性、固結状態を考慮し、太さ及び深さを調整すること。
- ・ バーチカット (1 回)
適切な芝密度の調整、サッチ層の破壊・かき上げ、透水性・通気性の向上を図ること。
- ・ スーパー (3 回)
エアレーション、バーチカット等と連動させるなど、適切に実施すること。
- ・ 洋芝播種 (1 回)
気候及び利用予定を考慮しながら、エアレーション、バーチカット、スーパー等を実施のうえ、洋芝 (ライグラス等) を播種すること。
- ・ 染色工 (3 回)
芝の寒害を防ぎ、春の萌芽時期を促すよう実施すること。
- ・ ライン引き (適宜実施)
適宜、サッカー競技用のラインを敷設すること。ライン引き、塗料は支給とする。

イ 外周

- ・ 刈込み (7 回)
天候、季節に応じ、適切な刈高とすること。刈屑は集草し、処分すること。
- ・ 施肥 (化成肥料 1 回)
芝の状態を常時把握し、肥料の種類及び量に注意し、適切に実施すること。
- ・ 除草剤散布 (3 回)
芝の状態に応じ適切な薬剤を選定し、散布すること。
- ・ 殺菌剤・殺虫剤散布 (各 1 回)
芝の状態に応じ適切な薬剤を選定し、散布すること。

(2) 多目的運動広場

ア インフィールド

- ・ 刈込み (年間 33 回)
リールモアで刈り込むこと。刈高は 15 ミリから 30 ミリの範囲とし、天候、季節に応じ、適切な刈高とすること。刈屑は集草し、処分すること。
- ・ 散水 (適宜実施)
芝の状態を常時把握し、適切な回数実施すること。散水器具、水は支給とする。
- ・ 施肥 (化成肥料 5 回、液肥 3 回)
芝の状態を常時把握し、肥料の種類及び量に注意し、適切に実施する。
- ・ 除草剤散布 (1 回)
芝の状態に応じ適切な薬剤を剪定し、散布すること。
- ・ 殺菌剤・殺虫剤散布 (殺菌剤 2 回・殺虫剤 2 回)
芝の状態に応じ、適切な薬剤を選定し、散布すること。
- ・ 目土 (4 回)

川砂 3 ミリとする。目土の厚みが不均一とならないよう注意しながら行い、凹凸や不陸調整を行うこと。

- ・ エアレーション (2 回)
土壌の通気性、通水性、固結状態を考慮し、太さ及び深さを調整すること。
- ・ バーチカット (1 回)
適切な芝密度の調整、サッチ層の破壊・かき上げ、透水性・通気性の向上を図ること。
- ・ スーパー (2 回)
エアレーション、バーチカット等と連動させるなど、適切に実施すること。
- ・ 洋芝播種 (1 回)
気候及び利用予定を考慮しながら、エアレーション、バーチカット、スーパー等を実施のうえ、洋芝 (ライグラス等) を播種すること。
- ・ 補植工 (適宜)
芝の痛んでいる部分をはがし、土壌の通気性向上を図り、補植及び不陸調整を実施すること。
- ・ 染色工 (3 回)
芝の寒害を防ぎ、春の萌芽時期を促すよう実施すること。
- ・ ライン引き (適宜実施)
適宜、サッカー競技用のラインを敷設すること。また、野球の大会等がある際は、緑等の芝になじむ色でラインを敷設しなおすこと。ライン引き、塗料は支給とする。
- ・ 人力除草 (適宜)
芝の状態を常時把握し、適切に実施する。
- ・ ディポット補修 (適宜)
芝の状態を常時把握し、適切に実施すること。

イ 外周 (緑地帯)

- ・ 刈込み (6 回)
天候、季節に応じ、適切な刈高とすること。刈屑は集草し、処分すること。
- ・ 施肥 (化成肥料 1 回)
芝の状態を常時把握し、肥料の種類及び量に注意し、適切に実施すること。
- ・ 除草剤散布 (3 回)
芝の状態に応じ適切な薬剤を選定し、散布すること。当該箇所はフィールド利用者以外の公園利用者にも供用するエリアであることから、細心の注意、注意喚起を払うこと。

(3) 陸上競技場及び多目的運動広場共通事項

両フィールドともにウィンターオーバーシード、スプリングトランジション等のため、利用者に供しない作業期間が発生するが、両フィールドが同時に使用できないといった状況にならないよう、作業時期に留意すること。

6 工程表

別紙「河内総合運動公園陸上競技場及び多目的運動広場芝等管理業務工程表」のとおり。ただ、芝の状態及び気候等を考慮し、必要に応じ各業務の実施時期を変更すること。

7 その他

(1) 機材

業務に必要な機材等は、散水器具・ライン引き・水を除き、すべて受託者が用意すること。

(2) 助言指導

通年、芝等の状態が適切に維持管理できるよう、専門的な見地から助言、指導を行うとともに、芝の管理に対する質問、相談、要望等の場が持たれた場合には、同席するよう努めること。

(3) 情報収集

当該施設は、サッカーの公式戦やその練習場としてのニーズがあり、更には栃木 SC がメインの練習場として活用されるため、高度な維持管理業務が求められることから、他のサッカー場、スタジアム等の管理技術等に係る情報を収集し、本業務に反映するよう努めること。

(4) 管理日報

芝の状態を毎日観察するとともに、当該業務に係る詳細を日ごとに記録すること。また、必要に応じ提出を求めた場合は、速やかに提出すること。

(5) その他

この仕様書に定めがない事項や疑義が生じた場合は、委託者と受託者とが市と協議の上解決すること。